

**●6年制学科のカリキュラムの特色**

病院等で医療チームの一員として貢献できる高い技能や高度な専門性を身に付けた「薬剤師」の育成をめざします。4年次に行う「事前学習」においては、「病院・薬局実務実習」の準備教育として、臨床現場に必要な技術・知識を養います。指導にあたるのは、「薬剤師」の中でも厳選されたスペシャリストとされる専門認定資格を持つものを含む教員であり、手厚い指導体制で「臨場感のある教育」を実現しています。5、6年次には「アドバンスト・コース」という独自プログラムを設けています。チーム医療の現場を学ぶ発展的な病院・薬局実習や、がん治療に関する専門的能力を養う授業など多様な科目から選択受講するプログラムであり、めざす進路に合わせた学習に取り組むことが可能です。

国家試験対策も充実しているため、「国家試験合格率」「進級率」は、全国の薬学部の中でも毎年上位となっています。

**●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み**

病院実習は、大学が独自に契約を結んだ施設で行います。

**●病院実習先・薬局実習先**

NTT 東日本関東病院、東京慈恵会医科大学附属病院、国立がん研究センター中央病院など 107 カ所(2023 年度実績)

薬局実習は、調整機構により割り振られた施設で行います。

**●アドバンスト(臨床実習)**

5、6年次に「アドバンスト・コース」という独自プログラムを設けています。選択科目を 50 科目以上設定し、卒業後の進路を見据えて科目を選択できるようになっています。発展的な薬局実習や病院実習、研究に特化した科目なども選択可能です。

**●多職種連携教育の具体的な内容**

4年次に行われる「事前学習」(病院や薬局における「実務実習」を実施するにあたっての事前教育)においてチーム医療における薬剤師の役割や重要性について学んだ後、実際の現場における「実務実習」により、多職種連携を実践することになります。

また、6年次には「チーム医療」(選択科目)を配置しており、ワークショップ形式で、1つの症例について他の職種と議論する授業を設定しています。

**●多職種連携教育を行う医療施設名**

国立がん研究センター中央病院 他

**●薬剤師国家試験への取り組み**

低年次から、「繰り返し」によって知識の定着を図りながらレベルアップしていく演習講義や、一人ひとりの将来設計やレ

ベルに合わせた「テラーメイド教育・指導」を数多く用意しています。

サポート体制の一つとして、「薬学教育研究部門」を設置し、専任教員が国家試験結果の分析や情報収集を行っています。

薬剤師を取り巻く環境の変化に柔軟に対応した「国試対策講義」の実施から、国試対策での疑問や不安を抱える学生一人ひとりに合わせて丁寧に向き合う「テラーメイド指導」まで幅広く対応し、国家試験の合格を全力でサポートします。

**●卒業研究について****○6年制**

5、6年次に必修科目として設定しています。3年次から研究活動の実践を体験し、それを発展させる形で、実務実習の経験を加味し、問題解決能力を醸成する科目としています。成果を卒業論文としてまとめ、発表し、提出します。

**○4年制**

3、4年次に必修科目として設定しています。研究室に所属し、研究背景、意義、実験方法などを理解・実践し、得られた結果について科学的根拠に基づいて考察することで、問題解決能力を醸成します。卒業論文をまとめるとともに、4年次後期に発表会も実施します。

**●4年制の教育目標・育成する人材**

創薬科学科は、創薬の研究や医薬品の開発に携わる人材をはじめ、生命科学の分野で広く活躍する人材の育成をめざします。

**●4年制学科のカリキュラムの特色**

1年次から、研究室で行われている研究テーマに基づいた実践的実習を実施します。少数精鋭の学科のため、手技や考え方を教員が細やかにサポートすることが可能となっています。また、早期から、研究テーマへの理解を深めることで、研究室選びの一助にもなっています。3年次には、学外の企業で現場実習を行う「学外体験学習」という独自プログラムを設けています。

実習先は、老舗製薬メーカーから、新しい医療の可能性を広げるスタートアップ企業まで幅広い選択肢を用意しており、理想の未来に向けて自己研鑽を積み重ねていきます。

**●4年制学科から大学院に繋ぐ取り組み**

本学では卒論(卒業研究)を必修としており、研究室には3年次から配属し、研究に必要な実験手技や考え方の学ぶこととしております。4年次の後期まで研究を行い、卒論発表をしますが、ほとんどの学生が学部の卒論と同じ研究分野で大学院(修士課程)に進学するため、実質は4年間研究に取り組むこととなります。

4年制学科で獲得した知識や技能を修

士課程で継続してブラッシュアップしています。

**●入試の変更点**

2024年度入試における変更点はありません。

2025年度入試においては、学習指導要領改訂に則した変更点がありますので、本学ホームページにて詳細を確認してください。

**●入試に合格するためのアドバイス**

複数の受験方式があるので、まずはどのような受験の方法があるかを確認しましょう。また、出題傾向として、数学・化学については全ての分野からまんべんなく出題されていますので、基礎をしっかりとし身につけて苦手分野を作らないことが重要となります。

英語についても、高等学校修了レベルの語彙・文法・読解力をしっかりと身につけておくことが大切です。

**●過去問を公開しておられますか**

<https://www.hoshi.ac.jp/admission/nyushi/exam/>

**●面接や小論文について教えてください**

回答なし

**●大学独自の奨学金制度**

<https://www.hoshi.ac.jp/seikatsu/syougakukin/>

**●地域のアパート・マンションのモデル家賃**

回答なし

**●オープンキャンパスの日程**

オープンキャンパス2023

7月28日～7月29日

学部説明、キャンパスツアー、在学生とのフリートーク等

※内容は変更となる場合があります。

**【カリキュラムについて】**

※こちらに掲載されているカリキュラム内容は2023年度のもので

2024年度より、カリキュラムの変更が予定されています。